

(6) 国営事業の推進

産地の生産力強化に向けて、国営事業を積極的に推進しています。

事業名	地区名	実施年度	関係市町
国営施設機能保全事業	南予用水	H26～R9	宇和島市・八幡浜市 西予市・伊方町
国営緊急農地再編整備事業	道前平野	H28～R11	西条市
国営かんがい排水事業	道前道後用水	R5～R17	松山市・西条市・伊予市 東温市・松前町・砥部町

道前道後用水地区

4市2町に及ぶ道前道後平野の農業生産を支える国営道前道後用水施設について、農業水利施設の改修と併せて、耐震化対策を進めています。

○国営道前道後用水施設の概要

- ・受益面積 9,178ha
- ・国営農業水利事業（1期：S32～42、2期：H元～25）で造成

- #### ○実施内容
- ダム（改修） 3箇所
 - 頭首工（改修） 1箇所
 - 用水路（改修） 28.2km



面河ダム（水源）

道前平野地区

県内水田面積の約20%を占める県下有数の穀倉地帯である道前平野地域において、担い手の農地集積や高収益作物への転換を促進するため、水田の大区画化や汎用化を進めています。

- 受益面積 677ha
- 実施内容 区画整理 650ha（19団地）
農業用排水施設整備 320ha



上島町

四国山脈を越えて恵みの水を供給する 虹の用水



南予用水地区

3市1町に及ぶ日本屈指の柑橘産地の高品質生産を支える国営南予用水施設について、施設の補修や補強などの長寿命化対策を進めています。

○国営南予用水施設の概要

- ・受益面積7,200ha
- ・国営南予用水農業水利事業（S49～H11）で造成

○実施内容 施設の保全対策

- 〔 野村取水塔、吉田導水路、
幹線・支線水路、揚水機場 等 〕

南予地域の農業と生活を支える 命の水

■ 地域農業を支える国営用水施設

本県は、地形が急峻で、降雨が梅雨期や台風期に集中するため、その多くは水資源として利用されず海に流出します。また、瀬戸内海沿岸部では年間を通じて降水量が少なく、さらに、5水系ある一級河川のうち、吉野川や面河ダムがある仁淀川、四万十川の3水系は、県内に源を発しながら県外へ流出しており、たびたび渇水にみまわれてきました。このように水資源に乏しい本県にとって**安定的な農業用水**を供給する国営用水施設は本県農業に欠かせない重要な施設です。

道前道後用水施設

四国山脈を越えて恵みの水を供給する 虹の用水



南予用水施設

南予地域の農業と生活を支える 命の水



■ ファームボンド
● ダム
● ポンプ場
— パイプライン